

学生のみなさまへ

朱書きは今回(第10報)追加した箇所です。

新型コロナウイルス感染症対策に伴うお願い

従来よりも感染しやすい・重症化しやすい可能性のある変異株や、ワクチンが効きにくい可能性のある変異株が、全国的に増加傾向にあります。変異株は、従来型と比べて若年層の感染の割合が高い傾向があり、「若い世代でも感染しやすい」といわれております。

変異株であっても、これまでと同様に3密の回避、マスクの着用、手洗いなど基本的な感染対策が有効です。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一人ひとり責任ある行動をお願いします。

以下の取り組みにご理解とご協力をお願いします。

<登校禁止について>

◆ 本人または家族(同居者)が、以下の場合には登校禁止となります。

1. 医療機関において新型コロナウイルスに感染していると診断された場合
2. 濃厚接触者であると保健所等で特定された場合
3. 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)、高熱などの症状がある場合
4. 咳・だるさ・のどの痛み・熱などの風邪症状がある場合
5. 緊急事態宣言の対象地域から道内へ移動した場合(移動後14日間)

※3.4.5については、本人のみ対象

上記の場合には、学生サポートセンター事務室に必ず連絡してください。

※学内で風邪症状等の体調不良に気が付いた際は、速やかに帰宅し、帰宅後に学生サポートセンター事務室に電話連絡してください。

<感染予防について>


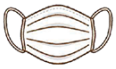

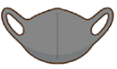


◆ 手洗い、手指消毒、咳エチケット等の基本的な感染症対策を行ってください。

※学内の出入口や各教室前に手指消毒剤を設置していますので、小まめに使用するようお願いします。

◆ 事情があり着用が困難な方以外は、基本的に不織布のマスクを着用してください。

布製やウレタンマスクに比べて、不織布マスクの方が飛沫を防ぐ効果が高いです。

※皮膚炎や感覚過敏など、さまざまな事情があり不織布マスクを着用できない方もいますので、ご理解をお願いします。

対策方法	なし	マスク			フェイスシールド	マウスシールド
						
吐き出し飛沫量	100%	20%	18-34%	50% ^{※2}	80%	90% ^{※2}
吸い込み飛沫量	100%	30%	55-65% ^{※2}	60-70% ^{※2}	小さな飛沫に対しては効果なし (エアロゾルは防げない)	

※2 豊橋技術科学大学による実験値

(豊橋科学技術大学プレスリリースより)

※運動を行う際にマスクを着用する場合は、十分な呼吸ができなくなるリスクや熱中症になるリスクがありますので、必要に応じてマスクを外すようにしてください。その場合、人との距離を十分に確保するようにしてください。

- ◆ 本学ホームページに掲載している体調管理表を利用するなどして毎日体温を測り、体調管理・異常の早期発見に努めてください。
体温計が自宅にない方は、各自で購入するようお願いします。
- ◆ 感染リスクが高まる「5つの場面」に注意しましょう。



<対面授業時の注意事項について>

※対面授業が開始になった場合

- ◆ 教室に入室する際には、各教室前に設置している手指消毒をしてください。
(アルコールアレルギーがある学生は、事前に手洗いをを行い、その旨を科目担当教員に伝えてください。)
- ◆ 授業開始前に、科目担当教員が非接触体温計で検温を実施します。
- ◆ 講義では、基本的に教室の座席が指定されています。他の学生との距離を確保して講義を受けるようにしてください。
- ◆ 基本的には物(筆記用具等)を共有しないでください。パソコン等共有せざるを得ないものについては、使用前後に消毒液で拭き取るようにしてください。
※実習室や図書館などのパソコン付近に消毒液を設置していますので、使用前後に必ず使用してください。
- ◆ 講義では、教室の窓やドアを開け、小まめに換気のご協力をお願いします。
※これにより教室内が寒くなることが予想されるため、寒さ対策用に上着をご持参ください。

<学内での過ごし方について>

- ◆ 学内での行動歴を把握するため、授業時だけでなく、自由時間で教室を利用する際も、ICカード(学生証)をタッチしてください。(目安として15分滞在する場合には、必ずタッチしてください。)
- ◆ 人との間隔をできるだけ空け、互いに手を伸ばし触れない程度の距離(できるだけ2メートル(最低1メートル)を保つようにしてください。)
- ◆ 講義が終了したら、用事のない学生は早めに帰宅しましょう。できる限り学内に留まらないようにしてください。
- ◆ 食事時は黙食を徹底し、利用後は速やかに退室してください。
- ◆ 学内においては、「食堂」「セイコーマート横のイートインスペース」「204教室」「プロジェクト講義室」以外での飲食は禁止とします。屋外で1人での飲食は可能とします。
- ◆ JRバス(新札幌-野幌駅-情報大学前)や中央バスを利用している場合
密集バスによる通学を極力避けるため、できる限り次のとおり分散して登校してください。
 - ①徒歩および自転車通学
野幌駅から本学までは徒歩で約25分、自転車で約15分ですので、徒歩および自転車を利用してください。
※会員登録制サイクルシェアリング(「のっちゃんり」)もあります。
 - ②保護者による送迎
バスの混雑を避けるため、保護者の方による自家用車の送迎も検討してください。

③バスの分散乗車

交通事情等により、授業開始時刻に間に合う最後のバスに乗車する必要がある場合を除き、その1～2本前のバスに乗車すると、比較的空いている可能性があるので検討してください。

- ◆ クラブ・サークル活動については、学生課から指示がでています。指示に従ってください。

<国内・海外の移動について>

- ◆ 不要不急の外出は控えてください。
- ◆ **緊急事態宣言の対象地域へ行くことは、極力止めてください。(就活関係や帰省、忌引などやむを得ない事情がある場合は、移動先の感染状況を確認し、移動の際には感染予防に十分注意してください。)**
- ◆ **緊急事態宣言の対象地域への移動があった場合は、大学への登校は禁止となります。移動後14日間は基本的に自宅待機し健康観察してください。この間、対面授業がある場合は、担当教員に連絡しその後の対応を相談してください。**
- ◆ 海外への渡航は止めてください。
※海外から帰国した方がいましたら学生サポートセンター事務室に必ずご連絡ください。

<その他>

- ◆ 懇親会や食事会等の飲食を伴う行動は、中止または延期してください。
- ◆ 教育実習や病院実習等へ行く学生は、**厳重な健康管理が必要**となります。詳細については、各科目担当教員の指示に従ってください。
- ◆ 不特定多数の人が集まる場所への移動や出席はできるだけ控え、必要性を考えて判断してください。また、その際には感染予防に十分に注意してください。
- ◆ アルバイトについては、感染リスクの高い業種は極力避けるようにしてください。

<体調不良の方へ>

- ・風邪症状がある場合には登校せず、学生サポートセンター事務室に電話連絡してください。
- ・発熱や強いだるさ、息苦しさ等の症状がある場合は、以下の電話番号に連絡して指示に従うとともに、本学保健センターまたは学生サポートセンター事務室に報告してください。

「北海道新型コロナウイルス感染症 健康相談センター」

0120-501-507(フリーコール)

24時間相談窓口

※札幌市、函館市、旭川市、小樽市にお住いの方は、各市保健所にご連絡ください。

※風邪症状等でも症状が4日以上続く場合は**必ず連絡してください**。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合はすぐに連絡してください。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様です。

- ・医療機関を受診する場合は、事前に電話で連絡した上で受診してください。

新型コロナウイルス 接触確認アプリ(COCOA)について

接触確認アプリは、新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性について、通知を受けることができるスマートフォンのアプリです。自分をまもり、大切な人をまもり、地域と社会をまもるために、接触確認アプリを活用しましょう。

厚労省 接触確認アプリ

検索



参考

- 北海道ホームページ
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ssa/singatakoronahaien.htm>
- 厚生労働省 新型コロナウイルスに関するQ&A
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html
- 新型コロナウイルスに関連した感染症対策に関する対応について(内閣官房ホームページ)
<https://corona.go.jp/>
- 江別市ホームページ
<https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/site/corona/>
- 札幌市ホームページ
https://www.city.sapporo.jp/kinkyu_202002.html
- 外務省・海外安全ホームページ
<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

※当面の間、上記対応を継続します。

北海道情報大学 学生サポートセンター事務室(011-385-4416)
保健センター(011-385-4435)